



ばるっこ

学校教育目標

～豊かな感性、確かな学力を身に付け、
たくましく未来を拓く子どもの育成～

中原小 めざす3つの「あ」

あいさつ **あ**りがとう **あ**きらめない

北九州市立中原小学校 校長 針尾 泰久

昔のくらしや人々のはたらきを学んだよ！（3年生）



（いのちのたび博物館にて）



（シャボン玉石けん工場にて）



（高塔山にて）

7月3日（水）に3年生は社会見学に出かけました。コースは、午前中は、「いのちのたび博物館」、午後は、「高塔山」、「シャボン玉石けん工場」を見学しました。いのちのたび博物館では、大昔の人々のくらしの様子や近代の人々のくらしの様子を見学しました。子どもたちの中には、説明用のモニターを見て、「昔もテレビはあったのかな？」と子どもらしい素朴な問いをもつ子どももいました。また高塔山では、子どもたちが住んでいる戸畑のまちの様子、若松の海岸沿いに広がっている工場の様子などを見学しました。子どもたち自分たちの住んでいる戸畑のまちの広がりもとらえることができていました。シャボン玉石けん工場見学では、自分たちが考えた問いについてしっかりと質問することができていました。シャボン玉石けん工場の方からは、石けんと合成洗剤の違いや、環境にやさしいとはいったいどういうことなのか等についてわかりやすく教えていただきました。保護者の皆様には、朝からお弁当の準備等ありがとうございました。

6年生の今後のさらなる活躍を願って！キャプテン委嘱状授与式を行いました

4月から3か月間、最上級生の6年生の働きは素晴らしいものがあります。引き続き、中原小のキャプテンとしての6年生に、その自覚をさらに促すとともに、大きな期待を込めて『キャプテン委嘱状授与式』を行いました。キャプテンとは、バレー部の主将というよりは、中原小という大きな船を操舵するキャプテンというイメージです。今後の6年生の活躍が楽しみです。6年生のみなさん、お願いします。

